

福祉だより

第71号

令和2年3月31日発行

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会



泊小学校で福祉授業に協力

令和2年2月4日（火）泊小学校4年生の児童12名を対象とした、出張福祉教室を開催しました。福祉の心を育てることを目的として、「ユニバーサルデザイン」についての説明や障がい者を支援する機材の紹介を行い、説明の後には、実際にアイマスクを使用して、視覚障がい者の歩行支援も体験しました。

後日、授業に参加した児童から感想文が届き、「目が見えなかったら、物にぶつかったりして危ないので、教えてくれる人の大切さがわかった」、「車椅子の操作が難しかった」、「困った人を見かけたら手助けしてあげたいです」などの感想が寄せられました

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761 FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.jp
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

●泊村社会福祉協議会 訪問介護事業所

TEL 0135-75-3010 FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3363 FAX 0135-75-3763


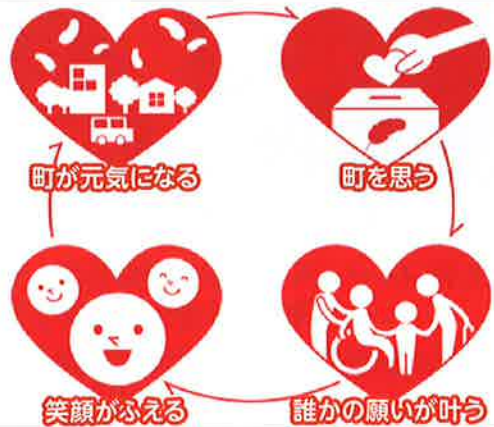



令和元年度 赤い羽根共同募金 実績報告

今年も各地域をはじめ、多くの皆さんから温かい募金にご協力をいただき
ありがとうございました。



地 域	募 金 実 績 額	地 域	募 金 実 績 額
1 地域	11,000円	8 地域	18,500円
2 地域	16,500円	臼 別	34,500円
3 地域	36,000円	10 地域	15,000円
照 岸	21,500円	11 地域	20,500円
5 地域	9,000円	渋 井	44,000円
6 地域	18,800円	堀 株	40,000円
7 地域	20,500円	炭 鉱	21,500円
小 計	327,300円		

募金箱設置場所	募 金 実 績 額	個人・学校・職域・興行	募 金 実 績 額
各所募金箱合計(10~12月)		個人基金	2,400円
・アイスセンター とまりンク		泊 小 学 校	2,248円
・茅沼診療所		泊 中 学 校	4,565円
・後志泊郵便局		泊社協職員協議会	7,500円
・潮 香 荘		ふれあい広場	56,840円
・寺井商店		小 計	73,553円
・泊村社会福祉協議会			
・むつみ荘			
小 計			
赤い羽根協力店(通年設置)			
・宇留間商店			
・セイコーマート			
・平 安 荘	小 計	5,545円	
総合計	412,981円		

配分先及び目的	配分額
泊村老人クラブ等(老人福祉推進のため)	100,000円
泊村身体障がい者福祉協会(障がい者福祉推進のため)	60,000円
泊村各青少年育成会(児童福祉推進のため)	60,000円
泊村社会福祉協議会(福祉だより発行のため)	89,052円
合 計	309,052円



老人クラブ連合会



身体障がい者福祉協会

集まった募金につきましては、約70%を地域(泊村内)のために使用し、残りは全道を対象とした事業、災害支援、高齢者福祉の推進などに役立っています。



令和元年度 歳末たすけあい運動 ご協力ありがとうございました。

令和元年12月1日～31日まで行われた「歳末たすけあい運動」におきまして、多くの企業・村民の皆様からご寄付をいただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴いたしました義援金は、対象者世帯の方々に見舞金として有効に活用させていただきました。配布につきましては、泊村民生委員の方が対象者に配布を行っていただきました。ご協力ありがとうございました。

令和元年度 歳末見舞金 配分実績報告

配分先	件数	配分金
要保護世帯(低所得)	29	10,000円×29=290,000円 (泊村で半額を助成)
在宅要介護高齢者	1	10,000円×1 = 10,000円 (泊村で半額を助成)

感謝状

令和元年度 歳末義援金寄付者の皆様へ

- 三〇、〇〇〇円
(株)山二工業
泊建設業協会
泊村議会事務局
- 二〇、〇〇〇円
(株)共和電工
(株)草別組
(株)富士電気商会
佐竹建設(株)
- 一〇、〇〇〇円
医療法人 溪仁会
泊村立茅沼診療所
(株)進栄
(株)吉本組
(株)宮谷工業
(株)梅川医科機械店
カブト石材工業(株)
茅沼建設工業(株)
茅沼商業納品組合
新栄クリエイト(株)
第一電設(株)
北海道電気工事(株)
北電総合設計(株)
(有)マリノテック
- 五、〇〇〇円
(株)創建社
古宇郡漁業協同組合
セイコーマート泊店
泊村社会福祉協議会
会長 檜垣 馨
泊村商工会
平安荘
古宇郡漁協盆地区女性部
- 三、〇〇〇円
うるま商店
茅沼婦人会
茅沼郵便局長
古宇郡漁業協同組合青年部
古宇郡漁業協同組合女性部
盆郵便局長
後志泊郵便局長
泊村社会福祉協議会
副会長 小林 常次
チカラ総合設計(株)
泊水難救済所
はまなす会
古宇郡漁協盆地区青年部
- 二、〇〇〇円
寺井商店

(敬称略・五十音順)

北海道信用金庫ひまわり財団様より寄付金をいただきました

北海道信用金庫ひまわり財団様から昨年度に引き続き、10万円の寄付金をいただきました。いただいた寄付金につきましては、本会が実施する地域活動に有効活用させていただきます。同財団には、本会の表彰規程に基づき泊村社会福祉協議会 檜垣馨会長から感謝状を授与致しました。



感謝状授与

令和元年度 泊村共同募金委員会視察研修



令和元年12月3日(木) 令和元年度泊村共同募金委員会視察研修を開催しました。この研修は「泊村共同募金委員が、共同募金の活用内容を把握し、共同募金への理解をさらに深めること」を目的として開催し、泊村共同募金委員12名が出席致しました。

視察研修会場は、共同募金の配分を受けている特別養護老人ホーム慶和園(京極町)を訪問し、同席していただいた京極町社会福祉協議会職員から町内での共同募金運動への取り組みについて説明いただきました。共同募金についての意見交換後には、施設の説明や見学も行い、出席した委員さんから「共同募金の使用方法は町村ごとに違いはあるが、どの町村も地域活動の貢献のために使用されていることがわかり、とても勉強になりました」、「共同募金の内容だけではなく、普段見ることができない施設について知ることができ、とてもいい経験をさせてもらった」などの感想が聞かれました。



泊村ボランティア活動の紹介



家庭の包丁研ぎ支援ボランティア

ボランティアの小川晃さんは村内のご家庭の包丁研ぎの活動を実施しています。ご家庭で切れにくくなった包丁を1本ずつ丁寧に研いでいます。依頼する方には共同募金に100円のご協力をお願いしております。包丁研ぎの希望がありましたら、泊村社会福祉協議会 ☎75-3761 までご連絡ください。



その他にもボランティア活動をしてみたい等ご要望がございましたら上記連絡先までご連絡ください。

慶寿会「カフェとまり」 永寿会「カラオケクラブ」 送迎ボランティア



ボランティアの皆様、慶寿会「カフェとまり」、永寿会「カラオケクラブ」利用者を対象に、社協の公用車を使用して、送迎を行っております。平成30年7月から慶寿会「カフェとまり」の送迎を飯田有二さん、鳴海邦次郎さん、沼畑智さんにご協力いただいております。また、令和2年11月から永寿会「カラオケクラブ」の送迎を細井忠従さんにご協力いただき、それぞれ決まった活動日に、利用者の送迎をお願いしております。利用者の皆様からは「とても助かっている」と感謝の声が聞かれており、本会でも引き続きボランティアの皆様の活動がスムーズに行えるよう支援していきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました

令和元年度 愛のふれあい訪問活動、除雪サービス事業

昨年10月から始まった愛のふれあい訪問活動(計6回)、及び昨年12月から始まった「除雪サービス事業」には多くのボランティアの皆様のご支援・ご協力をいただきました。皆様のご協力のおかげで、冬期間にもかかわらず事業を無事終了することが出来ました。誠にありがとうございます。これからも本会の事業運営にご協力の程よろしくお願いたします。



ペットボトルキャップの寄贈

令和2年2月26日(水)に臼別地域会の皆さんが収集されたペットボトルキャップ54.2kgの寄贈をいただきました。また、3月4日(水)には大橋芳之氏からもご寄贈いただきました。いただいたペットボトルキャップは「株式会社イオン」に進呈し、発展途上国の子供たちへのワクチン接種などに役立ちます。ご家庭で集めているペットボトルキャップの寄付を希望される方は、泊村社会福祉協議会 ☎75-3761 までご連絡ください。

